

し、協力し合うこと」の推進について、推進体制の整備、関係機関との連携、市民・団体・企業との連携を図りつつ取り組まれない。

○2020年のオリンピックパラリンピック開催に伴い、外国人観光客の増加が見込まれることから、これを契機として国際交流協会等の関係機関と連携を図り、市民の国際化への意識の醸成を図るとともに、国内外への本市のPR等を積極的にを行い、本市国際化の推進に努められたい。

○既存の事務事業そのものの必要性や事業手法の妥当性、費用対効果等を検証し市民生活への影響を配慮しつつ、選択と集中による予算配分に努められたい。

○財政調整基金について、適正とされる積立額が確保されたことから、今後は減債基金への積立てを引き続き行い、第3セクター等改革推進債の繰り上げ償還について積極的に努められたい。

○7月に開設した納税コールセンターの効果が今後期待されることから、収納業務

という重責を担う職員の健康管理に配慮しつつ、税負担の公平性、納税秩序の維持の観点に基づき更なる収納率向上に努められたい。



○議員が市の財政援助団体（市から補助金、交付金、

又は指定管理者の指定を受けている団体等）の代表者または役員に就任することの是非について、他団体の事例を調査するなど、引き続き検討されたい。

○農地等利用の最適化推進に関する事務として「できる」規定から「当然行う」規定に改正されたことを受け、農業委員会の事務として位置づけられた①担い手への集積、集約化②耕作放棄地の発生防止・解消③新規参入の促進など関係機関と連携して積極的に取り組まれたい。

○若年層や高校生に対しては、選挙制度や知識の習得だけでなく、今後社会を動かす主権者としての意識を持たせるよう主権者教育を行うとともに、実際の選挙機材を用いた模擬選挙等を行い、選挙への興味を持たせるなどの工夫をし、引き続き投票率の向上に取り組まれたい。

お問い合わせは、

監査委員事務局（9階）

☎(20)1560、FAX(20)1607へ。

第5回 もばら冬の七夕まつりを開催します

「もばら」は、夏に開催される関東屈指の七夕まつり「茂原七夕まつり」と「冬の七夕まつり」で、織姫と彦星が年に2度出会えるまちです。

2月1日(金)から14日(土)までの2週間、市役所周辺と市役所脇の豊田川(愛称:天の川)がイルミネーションで輝きます。

プラネタリウムや地元小学生による手作りPETボトル灯籠のほか、各種ステージイベントも開催予定。幻想的な雰囲気の中で、特別な人と、特別な日を一緒に過ごしませんか？



◆日時 2月9日(土)12時～20時

※イルミネーション点灯期間：2月1日(金)～14日(土)

イルミネーション点灯時間：17時30分～21時

◆会場 市役所市民室、市民広場、南側駐車場、豊田川(愛称:天の川)

お問い合わせは、茂原七夕まつり実行委員会 冬の七夕委員会(商工観光課内)

☎(20)1528、FAX(20)1604へ。